

日本鐵鋼協會記事

六月十九日講演會狀況 大正十四年六月十九日午後六時半より九段坂上、東京偕行社に於て「セメンテーションに関する研究」に就て工學博士大河内正敏君の講演ありたり、講演目次下の如し。

1. 金屬のディフュージョン現象一般。
2. 炭素のセメンテーションと材料の重量及大きさの變化。
3. 滲炭度の機械的測定。
4. 圧力の滲炭に及ぼす影響。
5. 電熱に因る滲炭。
6. 各種與炭剤の試験セメンテーションの一方法。
7. ニッケル鐵とのディフュージョン。
8. 鐵及銅と亞鉛のディフュージョン。
9. シリコンと鐵のディフュージョン。
10. 金屬粉末間のディフュージン等なり。

本講演はセメンテーション及びディフュージョンに関するものにして實に有益なる研究なり、斯かる研究の結果を本會の爲めに發表せられたるは本會の特に感謝に堪へざる所とす。當日の出席者八十餘名頗る盛會裏に同八時半散會せり。

編輯會 7月1日(水曜日)午後5時より編輯會を開き第十一年第7號原稿並に製鐵用術語に就て協議選定せり出席者は川上義弘、田中清治、山本貞次郎、鹽澤正一、杉村伊兵衛、三島徳七君等なり。

編輯會 7月8日(水曜日)午後5時より編輯會を開き原稿並に術語選定に付き協議せり出席者は川上義弘、田中清治、山本貞次郎、鹽澤正一、杉村伊兵衛、三島徳七君等なり。

理事會 7月2日(木曜日)午後5時より開く出席者次の如し。

河村驥君、今泉嘉一郎君、香村小錄君、俵國一君、鹽田泰介君等なり。

入退會者 新入退會を承認せられたる者。

陸軍造兵廠技術部	正會員	長嶺敬三君	紹介者	河村驥、大矢喜兵
三菱長崎兵器所内	同	朝戸順君	同	同
三菱製鐵採鑄科長	同	鍋島朝俊君	同	井上順三、萩野友助
同 上 技師	同	向達君	同	松田貞治郎、河村驥
同 上 計業科長	同	山崎平準君	同	同
同 上 技師	同	石井直彦君	同	同

同 上 技師 佐伯 卓平君	同	同
同 上 技師 藤村 基君	同	同
同 上電氣技師 永田 盛雄君	同	同
三菱製紙取締役 藤野 謙造君	同	同
三菱合資查業課 杉山 正重君	同	同
早稻田理工科 池 武三君	准會員	鹽澤 正一、山内 弘
	山下 清君	大矢 喜兵
早稻田理工科 中川 富士君	同	棟居 清太郎
大阪製鐵會社 清 房吉君	同	井上 好一
藤田鐵業技士 石河 日吉君	同	辻元 謙之助

退會者

正 中野 貞五郎君	准	砂 田 數夫君
准 土 田 富三君	正	佐 原 重男君
正 河 合 半兵衛君	正	豊 島 駒吉君
正 鈴 木 市 太郎君	正	東 海 勇藏君
正 松 尾 爲文君	正	小 林 東治君
正 和 田 安戸君	正	後 藤 進一君
正 湯 浅 龜一君	正	田 中 德五郎君

以上 7月 22日調

本會正會員にして研究通信委員たりし工學士林密君は本月十六日任地室蘭に於て逝去せられたり誠に哀悼の至りなり茲に謹んで弔意を表す

被圖書寄贈

造兵雑報(第三卷第五號)六月二十日發行	陸軍造兵廠
航空研究所雜錄第十二號七月發行	東京帝國大學
日刊海外商報	外務省通商局
研究報告第十二號	海防義會
鐵道軌道經營資料七月號	鐵道同志會
水曜會誌第四卷第九號	京大水曜會
造船協會々報第三十六號	造船協會
電氣學會雜誌七月號	電氣學會
工業化學雜誌第三百二十七號	工業化學會
九大工學部紀要第三冊五號	九州帝國大學

(七月廿二日調)